



# 就活応援通信 epi.28

LINE@



## 就活を考えたら、まず適職診断



※ジョブカフェさくらでは職業適性診断(キャリア・インサイト)を導入しています  
 キャリア・インサイトは、利用者自身がコンピュータを使いながら、職業選択に役立つ適性評価、適性に合致した職業リストの参照、職業情報の検索、キャリアプランニングなどを実施できる総合的なキャリアガイダンスシステムです。

Merit

Demerit

適職診断を就活に活用！～就職するなら自分に向く仕事がいっぱい～

### メリット

#### 1.おのずと視野が広がる

適職診断を利用し視野を広げて就職活動をするのが、将来的にミスマッチを防ぐことにも繋がります。

#### 2.面接が怖くなる

適職診断を行えば、面接で志望動機を問われた際に、軸をもって答えることができます。

「自分のどのようなところがその業界/業種で生きるのか」

適職診断では、あなた自身の性格や考え方の傾向をもとにして診断を行いますので、結果を少し考察するだけでかなり強力な軸が出来ます。

**就活を突破するには自己分析が必須**です。これをスムーズに進めるには、**診断ツールを使用するのがおすすめです**。自己分析の方法は数多くありますが、自分で自分のことを深く掘り下げるのは意外にも難しく、行き詰まりを感じてしまう人は少なくありません。自己分析とは、いわば自分を客観視するものです。

### デメリット

#### 1.適職診断の結果に振り回されるリスク

適職診断の結果が、すべて正しいとは限りません。参考にとつつもどこか軽く受け止める気持ちを忘れないように。

#### 2.適職診断は完璧ではない

すべてを満たすパーフェクトな適職診断ツールはありません。一結果をみて自身がぴんとこない分析があればそれはスルーしても大きな問題はないです。

#### 3.適職診断の結果が就活の雑音になる

希望の仕事をめざしてまい進するぞ！と強い気持ちを持っている人にとって、適職診断の結果が就活において雑音になったり、どこか気持ちに暗い影を落としてしまったりする可能性があるのはデメリットといってもいいかもしれません。

#### 4.その時の適職しかわからない

人の考え方や強みは生活しているうちに変化します。現在の自分の診断結果と、数年後の診断結果が変わる可能性は十分あります。あまり考えすぎずに軽い気持ちでチャレンジすることが適職診断を受けるコツ。

